

ご来院の皆様へ

臨床研究「DPC データによる大腸 EMR 症例の分析と大腸 EMR パス作成前後の比較」

へのご協力をお願い

1. はじめに

当院では、入院治療の際に必要な応じてクリニカルパス(パス)を用いて診療を行っております。パスとは、ある病気の治療や検査に対して、標準化された患者さんの治療スケジュールを表にまとめて、きめの細かい診療を行うように工夫したシステムのことです。令和 6 年度の入院全体に占めるパス適用患者の割合は約 58%と半分以上の患者さんにパスを適用して診療を行っています。

消化器内科においても、このパス(患者さんの治療スケジュール)を用いて入院治療を行っております。この中で、入院して大腸ポリープを切除していただく患者様を対象として、2021 年より「大腸 EMR パス」を作成・運用しております。その大腸 EMR パスが安全に使用できているかについて後ろ向きに振り返り検証することとしました。

ご理解とご協力を頂きますようお願い致します。

2. 研究の方法について

大腸 EMR パスを作成する以前の 2020 年 4 月から 2020 年 12 月に入院し内視鏡切除をした患者さんと、大腸 EMR パス作成後の 2021 年 7 月から 2025 年 3 月に入院し内視鏡切除をした患者さんを対象として、平均在院日数、抗血栓薬服用率、合併症などを振り返り、安全に治療できていたかを検証し、その結果をもとにパスに改善することで、患者さんにより良い医療を提供できるように努めて行きたいと考えております。

尚、本研究は当院の倫理委員会により所定の審査を経て許可を得て行っております。

3. 診療情報等の管理について

研究のデータは主に電子的に処理され、本研究の結果を解析するために使われます。解析のために患者様の診療に関する医療情報を使用させて頂く場合がありますが、個人情報保護のために、名前は記号や番号に置き換えて取り扱われます。皆様の個人情報の管理は十分慎重に行い、プライバシーの漏洩がないように致します。

4. 研究参加への同意または不同意について

この臨床研究への参加の同意・不同意は患者様の自由であり、同意しない場合でも、なんら不利益を受けることはありません。また、参加同意後もいつでもこれを撤回できます。研究への参加をご希望されない方、また参加同意を撤回されたい方は、お手数ですが次ページを印刷のうえご署名頂き、最寄りのナースステーションまたは臨床研究推進センターまでご提出をお願い致します。

5. 研究成果の公表について

この研究によって得られた研究成果などが、科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、

公開内容には個人のプライバシーに関わることは含みません。

ご不明な点やご質問などございましたら下記連絡先までお願い致します。

2025年 5月 20日

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528

茨城県立中央病院 消化器内科 山岡 正治

<不同意書>

茨城県立中央病院 病院長 殿

私は、「DPC データによる大腸 EMR 症例の分析と大腸 EMR パス作成前後の比較」の研究に同意致しません。

令和 年 月 日

氏名 _____

(ご本人様またはご家族様ご署名)

- ・ご家族様のご署名の場合には、患者様ご本人のご氏名もご記入下さい。